

「関西医大くずは駅中健康・健診センター」

11月1日開設、健康寿命延伸を目的とする新たな予防医療施設

【本件のポイント】

- 健診とメディカル・フィットネスを融合した予防医療施設
- 新しい技術を積極的に導入し、オーダーメイド型健診を目指す
- メディカル・フィットネスで個別プログラムを提供
- 学習実践型予防医療施設（健康カレッジ）となることを目指す

学校法人関西医科大学（大阪府枚方市 理事長・山下敏夫、学長・友田幸一）は、予防医療を重視する方針のもと、2022年11月1日、京阪電車樟葉駅構内に、健診とメディカル・フィットネスおよび健康教育を行う施設である「くずは駅中健康・健診センター」を開設しました。予防医療は「早すぎる死」を予防し、健康寿命を延ばすことを目的とします。

当センターでは、まず正確に健康状態を評価するための人間ドック健診を行います。年齢、性別、個々の健康リスクに応じたオーダーメイド型の健診を目指します。がん検診の在り方を大きく変える可能性のあるリキッドバイオプシーなど新しい技術を積極的に導入します。見つかった異常に対する精密検査、治療は関西医科大学の附属病院で速やかに行います。

当センターのもう一つの目的は、健診により病気を引き起こす要因を明らかにしたうえで、改善のための助言、指導、食事・運動療法の実践を行い病気の芽を摘むことです。そのために立ち上げたメディカル・フィットネス部門では、個人の身体機能や健康状態に合わせた個別プログラムを提供します。健康寿命の延伸のため、フレイル、サルコペニア、認知症の予防対策さらにはがんの手術後や病気で治療中の方々の重症化予防にも取り組みます。また、利用者が自身の健康状態を正しく理解し、自ら予防対策ができるように医師、専門トレーナー、管理栄養士、公認心理士等が支援。遠隔医療の手法も取り入れた生活指導や健康教育を行います。生涯にわたる健康管理のための学習実践型予防施設（健康カレッジ）となることを目指します。

■ 概要	
住所	〒573-1121 大阪府枚方市楠葉花園町14-1 京阪くずは駅ビル南館 2階
診療時間	平日 午前9時00分～午後5時00分 土曜日 午前9時00分～午後1時00分(第1・3・5)
健診部門	人間ドック（標準コース、精密コース、オーダーメイドコース） メディカル・フィットネス健診 ワンポイント健診、その他
メディカル・フィットネス部門	健診・体力測定、運動プログラムの提供と実践（メタボコース、認知症予防コース、がん回復コースなど）、健康教育（遠隔医療の手法に対応）
WEBサイト	https://www.kmu.ac.jp/kuzuhaekinaka/

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp

リリース先：大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会、
科学記者会、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ

2022年11月1日
No.00196



PRESS RELEASE

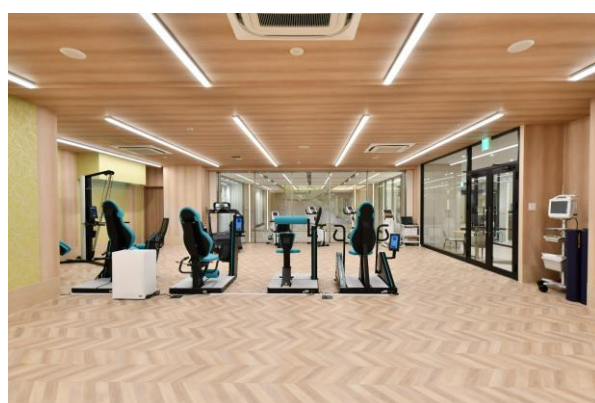


|2

外観



人間ドック健診エリア



メディカル・フィットネスエリア



10月25日（火）の開所式の様子

【本件取材についてのお問合せ】

学校法人 関西医科大学 広報戦略室（佐脇・清水）

〒573-1010 大阪府枚方市新町2-5-1

電話：072-804-2128 ファクス：072-804-2638 メール：kmuinfo@hirakata.kmu.ac.jp